

モデル移動～計算～結果保存 APIプログラム

「位置を変更→計算実行→結果に名前を付けて保存」この繰り返し作業を専用のAPIプログラムで自動化します。
光源やレンズなどの物体を移動しながらシミュレーションをバッチ処理。
移動物体、移動範囲、移動幅、結果保存先などを入力用ウィンドウで指定します。

入力用ウィンドウ

サンプルDLL

移動物体の選択
 モデル階層 1
☒ 照度 ☐ 放射照度
☐ 輝度 ☐ 放射輝度
☐ 光度 ☐ 放射光度

移動方向の選択や移動範囲・移動幅の指定
☐ X方向 ☐ Y方向 ☒ Z方向 Z 軸を選択
 移動範囲 -0.5 mm ~ 0.5 mm
 移動ピッチ 0.1 mm 11 回バッチ処理する

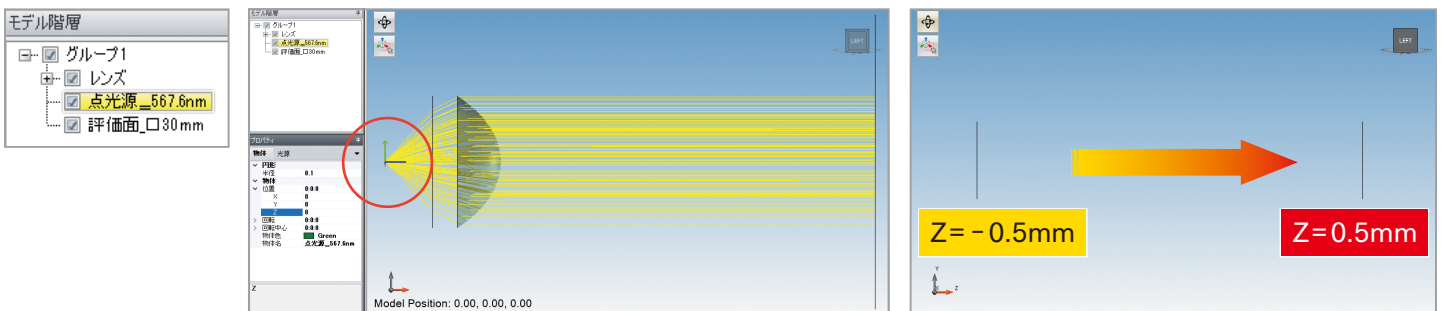
計算メニューの選択
 結果保存先 C:\Users¥...¥Result¥20241010 +開始時刻 変更
 ファイル名 Z_LY(1)_ST(-0.5)_ED(0.5)_PT(0.1) +cnt +pos sscil12
 設定ファイル名 20241010_Z_LY(1)_ST(-0.5)_ED(0.5)_PT(0.1).ini この設定を保存
 C:\Users¥...¥Pasthi 保存設定を読み込

処理開始
 キャンセル

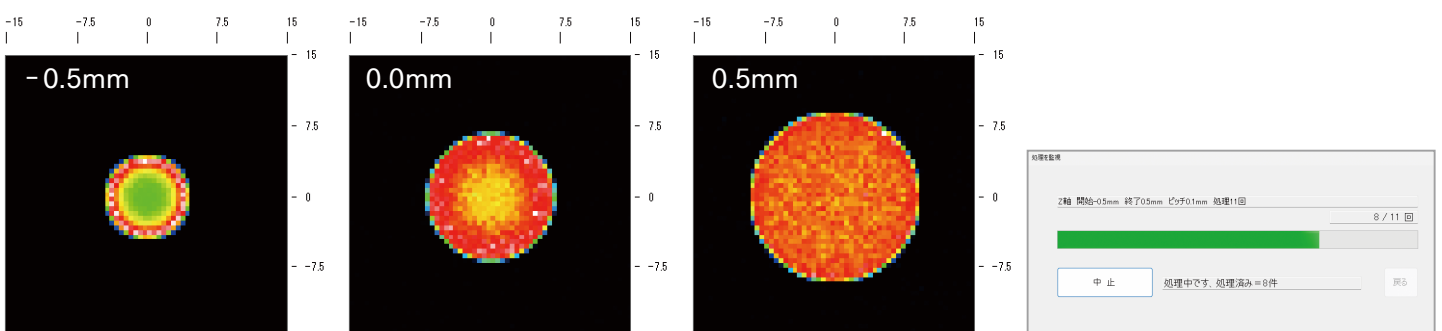


※オプションのAPIモジュールが必要です

光源を位置Z=-0.5mmから0.5mmまで0.1mm間隔で移動して照度計算をバッチ処理する例



光源位置別照度分布



- ▶ バッチ処理中は監視ウィンドウで進捗の確認や処理の中止が可能。
- ▶ 結果ファイルは入力内容がわかる名前で作成され、処理実施ごとに自動生成されたフォルダ内に格納されます。
- ▶ 入力条件は設定ファイルで保存できます。

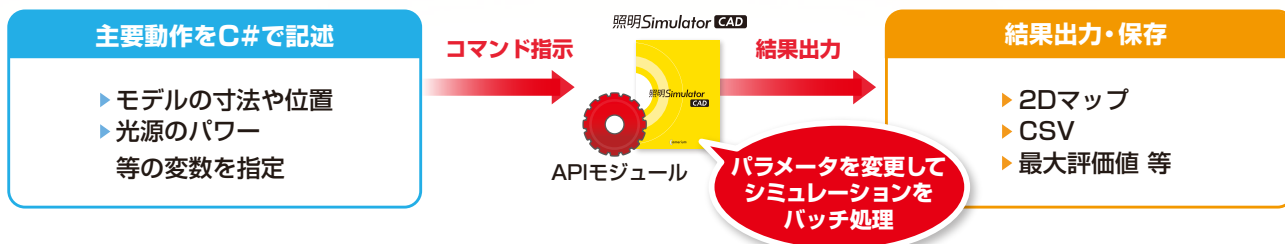
APIモジュール(オプション)

「照明Simulator CAD」の主要動作について、外部からのコマンド命令により様々な動作や解析を行うことが可能です。

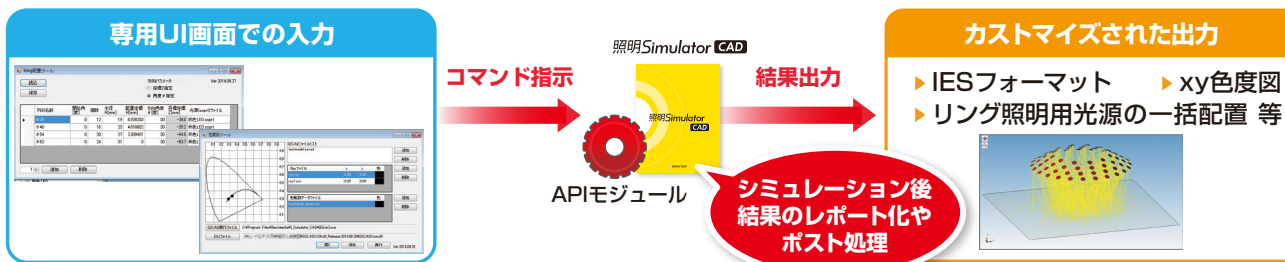
※ APIプログラム作成サービスもご利用いただけます(別途有料・要相談)

- ▶ APIモジュールは「照明Simulator CAD」にユーザが機能を拡張できるアプリケーションプログラムインターフェースです。
- ▶ APIはMicrosoftの.NetFramework4.0のクラスで提供しており、サポートする言語はC#になります。
- ▶ APIの実行にはAPI処理を含んだDLLをVisual Studioで作成するか、任意のエディタを使用しC#のソースコードを用意します。

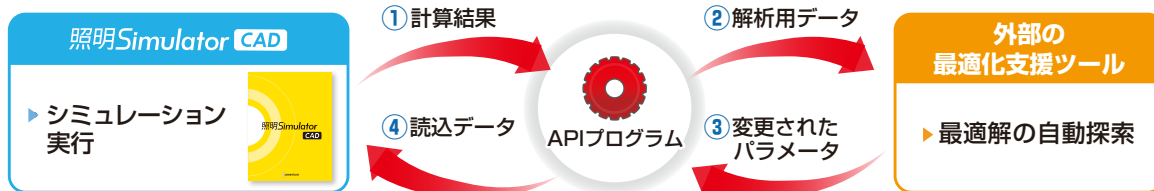
1 マクロ機能による単純作業の自動化が可能



2 目的に応じた実行ファイルで多様な出力ニーズに対応



3 最適化支援ツールとの連成解析による設計最適化を実現



APIモジュールをご利用いただくことで、シミュレーション時間をより一層短くし、試作工数の削減を実現します。

製品情報

「APIモジュール」

¥198,000 (消費税別)

ご注意

「APIモジュール」は「照明Simulator CAD」と同時にご購入のお客様、または「照明Simulator CAD」を既にご利用のお客様のみの販売とさせていただきます。

「照明Simulator CAD」+「APIモジュール」

¥666,000 (消費税別) (単体購入より¥30,000お得なセット)

セット内容

- ハードウェアキー
- プロダクトシリアル証書

※ インストラクターデータはダウンロードでの提供となり、インストールCDは付属されていません。

お問合せ 発売元



株式会社Camerium
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-12 21藤ビル
TEL 03-3206-1566 FAX 03-3206-5421
<https://camerium.com/sscad/>